

UNITE
FOR
GOOD

春日井ロータリークラブ

2025-26 WEEKLY REPORT

クラブ方針

Rotary
Club of KASUGAI



「会員同士そして世界に親睦の輪を広げ絆を強めよう！」

会 長：速水 敬志
副 会 長：成瀬 浩康
副 会 長：大西 信之
幹 事：芝田 貴之
会報委員長：風岡 明憲

事務局：春日井市鳥居松町5-45
T E L： 0568-81-8498
F A X： 0568-82-0265
E-mail : info@kasugai-rc.org
H P : https://www.kasugai-rc.org/
例会場：ホテルプラザ勝川



2026年6月5日(金) 2667回(6月第1例会)

本日のプログラム

- ・点鐘
- ・国歌
- ・ROTARY SONG
- ・ビジター・ゲスト紹介
- 春日井警察署
- 春日井警察 刑事課 強行第一係 係長
- 春日井警察 交通課 指導取締係 係長
- 春日井警察 警備課 警備係 係長
- 米山奨学生
- 米山奨学金授与
- ・委員会報告
- ・祝福
- ・警察署員表彰
- ・卓話
- ・幹事報告
- ・点鐘

会長
「君が代」
「日も風も星も」
会長
署長
警部補
警部補
警部補

アワゾフ・フェルズ ジョンジャムシエドウグリ様

司会 会場委員会

速水 敬志君

速水 敬志君

粕谷 健様

武村 篤様

小野 敦史様

金田 栄一様

粕谷 健様

芝田 貴之君

速水 敬志君

幹事
会長

【和食弁当】

猪口：三つ葉お浸し 湯葉 山葵 玉子焼き 海老芝煮 昆布巻き 塩鯖
造り：鮪 鯛 あしらい一式
煮物：茄子 じゃが芋 南瓜 蓮芋 絹さや
焼物：鶏照り焼き
食事：ご飯 赤だし
蒸物：茶碗蒸し
デザート：わらび餅

今月の祝福

会員誕生日

4日 奥村 久子君
13日 加藤久仁明君
27日 松本 俊哉君

結婚記念日

1日 下別府正樹君
6日 中川 健君

夫人誕生日

14日 大西信之君・准子さん
16日 小川茂徳君・育代さん
17日 鈴木克幸君・恵さん
18日 藤川誠二君・美由紀さん

アテンダンス表彰

11ヶ年 大原 泰昭君
8ヶ年 三上 努君
6ヶ年 水谷 高広君
2ヶ年 木野瀬将大君
2ヶ年 伊藤 正樹君
2ヶ年 三村 栄二君
1ヶ年 小泉 高志君

	6月12日 (金)	6月19日 (金)	6月26日 (金)	7月3日 (金)
例会予定	ホテルプラザ勝川 12:30~例会 卓話 鈴木 克幸君	IDM 18:00~ 志ら玉	休会	ホテルプラザ勝川 11:15~第1回理事会 12:30~例会 クラブフォーラム 13:40~第1回クラブ協議会

先週の記録

会長挨拶

会長 速水 敬志君

皆さん、こんにちは。
本日の例会もご出席いただき、ありがとうございます。
す。

本日の卓話で藤川委員長よりお話ししていただきますが
私からも今日は「危機管理」について、少しお話し
たいと思います。

危機管理という言葉を知ると、災害や事故、大きなト
ラブルを思い浮かべます。しかし実際には、危機とい
うものは「突然起きる」というより、「小さな違和感の積
み重ね」から始まることが多いように感じます。

「これくらい大丈夫だろう」
「今回は問題ないだろう」
この「慣れ」や「油断」が、後になって大きな事故や信頼
の失墜につながる可能性があります。

私自身、運送業に携わる中で常に感じるのは、事故防
止も危機管理も、特別なことではなく「日々の基本の
積み重ね」だということです。
挨拶、報告、確認、時間厳守——当たり前のことを当
たり前に続ける。これが一番強い危機管理だと思っ
ています。

そしてロータリークラブにおいても同じです。
会員同士のコミュニケーション、情報共有、相手を思
いやる言葉。こうした日頃の関係づくりが、何かあっ
た時にクラブを支える大きな力になります。

また、近年は自然災害、感染症、SNSによる情報拡散な
ど、時代とともに危機の形も変わってきました。だから
こそ私たちも、「昔はこうだった」だけではなく、
常に新しい意識を持つことが必要だと思います。

危機管理とは、怖がることではありません。
「備えること」であり、「守ること」です。
自分を守る、仲間を守る、地域を守る——その積み重
ねが、安心できる社会につながっていくのではないで
しょうか。

私の任期も残りわずかとなってまいりましたが、最後
まで会員同士の絆を大切にしながら、安全で安心でき
るクラブ運営に努めてまいります。

本日もどうぞよろしくお願いたします。

幹事報告

幹事 芝田 貴之君

- 全員協議会 細則改正案 全員賛成で可決しました
ありがとうございます
- 岡本 寛之君の入会式を行いました
25-26年度 10名の仲間が増えました
水谷委員長 ご協力いただきました
すべての皆様御礼申し上げます

ニコボックス報告

委員 保坂 昌宏君

- 岡本さん、春日井RCへようこそ！ 速水 敬志君
藤川委員長、卓話ありがとうございます
- 入会おめでとうございます。卓話 芝田 貴之君
楽しみにしています。全員協議会お
願い致します。
- 岡本寛之君、春日井RCへご入会お 古屋 義夫君
めどうございます。
- オカモトヒロキと申します。オカ 岡本 博貴君
モトヒロキさん、よろしくお願
い致します。
- 交流戦、ドラゴンズ首位バンザ 青山 博徳君
イ！
- 会員増強へのお力添えをお願いし 水谷 高広君
ます
- コーヒー代として♪ 加藤久仁明君
- 卓話よろしくお願い致します 藤川 誠二君
- 藤川君の卓話を楽しみにしていま 大西 信之君
す 大原 泰昭君
川瀬 治通君
和田 了司君
加藤 茂君
北 健司君
高山 裕規君
中川 健君
成瀬 浩康君
保坂 昌宏君
森部 清孝君

- 伊藤 正樹君 小柳出和文君
- 加藤 宗生君 加藤也寸則君
- 木野瀬将大君 桑原 大道君
- 塚本 笑子君 筒井 康広君
- 谷口 美香君 中川 健君
- 野浪 正毅君 鈴木 克幸君
- 三上 努君 三村 栄二君
- 渡邊 大輔君

○ご協力ありがとうございました。
ニコボックス委員会一同

ロータリーの危機管理について

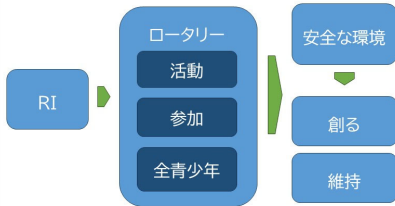


2.120.1. 青少年と接する際の行動規範に関する声明

ロータリー章典

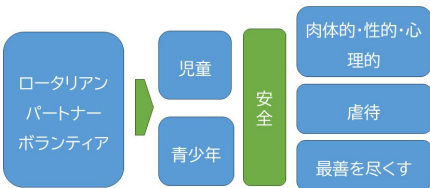
2.120.1. 青少年と接する際の行動規範に関する声明

国際ロータリーは、ロータリーの活動に参加するすべての青少年のために安全な環境をつくり、これを維持するよう努める。



2.120.1. 青少年と接する際の行動規範に関する声明

ロータリアン、そのパートナー、その他のボランティアは、接する児童および青少年の安全を考え、肉体的、性的、或いは心理的な虐待から身の安全を守るため、最善を尽くさなければならない(2019年10月理事会会合、決定58号)。

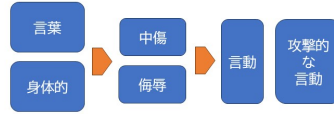


2.120.2. 虐待およびハラスメントの防止と報告手続き

1.RIは、虐待およびハラスメントに対して、いかなる違反も法規適用する方針(ゼロ容認方針)を有する。



② ハラスメントとは ハラスメントに関する方針と定義 RCOP26.120.



ハラスメントはさまざまな形を取りますが、以下はその例です

② ハラスメントとは



口頭または文面で侮辱的な言葉を使うこと (Eメールやソーシャルメディアを含む)

② ハラスメントとは



いじめ

(上記に挙げた特徴に基づく口頭または身体的な脅しや威嚇を含む)

② ハラスメントとは



噂話やゴシップ

(その人の評判を落としかねない私生活に関する侮辱的なコメントを含む)

② ハラスメントとは



相手の動きを意図的に妨げる
こと



ある人の性生活や性的経験について質問したりコメントしたりすること



性的な示唆を含む、または侮蔑的な、言葉、物、写真、記事、手紙、Eメール、テキスト、ウェブサイトを使用、表示、シェアすること



相手の特徴に関する冗談や中傷的な言葉



年齢、民族、人種、肌の色、能力、宗教、社会経済的地位、文化、性別、性的指向、性自認への言及



同意のない身体的接触(体に触れること、抱擁、つねることなど)またはそのような接触を与えることの脅し



ある人の魅力や容姿に関する一方的なコメント

意識向上と虐待防止



じろじろ見たり、口笛を吹いたりすること

意識向上と虐待防止

1 身体的なやり取り

1、身体的なやり取り：身体的な接触をする前に、たとえ抱擁、(ハグ)だけであっても、常に相手の同意を得てください(特に相手が青少年である場合)。また、この同意はいつでも取り消されることがあることを忘れてください。青少年は、「ノー」と、意思表示することの重要性を認識すべきです。どのような身体的接触が容認されるかを理解しておくことで、安全で快適な環境をつくり、青少年と成人の双方を守ることができます。



意識向上と虐待防止

2 言葉によるやり取り

2. 言葉によるやり取り:
成人と青少年の間の言葉によるやり取りを適切なものに保つことは、物理的に適切な境界を保つことと同じくらい重要です。

言葉のやり取り = 物理的な距離感 → 重要

©RIJYEM Platform Library

21



意識向上と虐待防止

3 1対1のやり取り

3. 一対一のやり取り:
成人と参加者が二人だけになる時間がある場合、青少年にとって虐待やハラスメントのリスクが高くなると同時に、ボランティアにとって不適切な行為を申し立てられるリスクも高まります。



©RIJYEM Platform Library

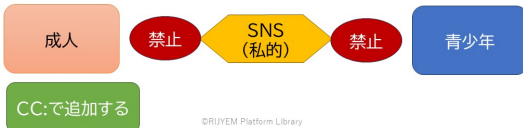
22



意識向上と虐待防止

4 SNSを使ったやり取り

4. SNSでのやり取り:
連絡手段としてショートメッセージ、Eメール、ソーシャルメディア、個人電話が普及してきたことは、参加者の安全を守る上で新たな課題を生み出しています。



©RIJYEM Platform Library

23



意識向上と虐待防止

5 プレゼント

5. プレゼント:
プレゼントは通常、思いやりや友情の印として贈られますが、虐待のための手なづけの手段として使われることもあります。このため、青少年プログラムにおいてはプレゼントの指針も定めておくことが重要です。



©RIJYEM Platform Library

24



不適切な行為にどう対応するか

インターアクトクラブのアドバイザー(顧問)が、一人のインターアクターに対して個人指導を行っており、しばしば二人だけの時間を持っています。あなたは最近、ある行事で、ほかのメンバーたちから離れたところにこの二人が接近して立ち、互いに触れあったり、ささやきあったりしているのに気づきました。あなたは、二人が不適切な関係にあるのではないかと懸念しています。あなたはどうしますか？

1 何もしない。二人は誰からも見えるところに立っており、違法なことをしているわけではないので、自分が介入することではない。

2 学生と性的関係があるかどうかを、アドバイザーに内密に尋ねる。

3 アドバイザーと話し、あなたが目にした行為について伝える。また、クラブ会長にもそのことを伝え、アドバイザーの行動を注意してモニタリングすることを提案する。

4 あなたが目にした行為は不適切であることを学生に伝え、虐待やハラスメントを受けたら直ちに報告するよう促す。

不適切な行為にどう対応するか

次のシナリオを読み、性的虐待やハラスメントの可能性のある不適切な行為への正しい対応方法を選んでください。

インターアクトクラブのアドバイザー(顧問)が、一人のインターアクターに対して個人指導を行っており、しばしば二人だけの時間を持っています。あなたは最近、ある行事で、ほかのメンバーたちから離れたところにこの二人が接近して立ち、互いに触れあったり、ささやきあったりしているのに気づきました。あなたは、二人が不適切な関係にあるのではないかと懸念しています。あなたはどうしますか？

1 **X** 何もしない。二人は誰からも見えるところに立っており、違法なことをしているわけではないので、自分が介入することではない。

成人による青少年との行為に懸念がある場合、これを無視しないことが重要です。性的虐待やハラスメントの兆候となる行為を見逃してしまうよりも、懸念を表明した上で問題がないことを確かめるのが懸命です。

不適切な行為にどう対応するか

次のシナリオを読み、性的虐待やハラスメントの可能性のある不適切な行為への正しい対応方法を選んでください。

インターアクトクラブのアドバイザー(顧問)が、一人のインターアクターに対して個人指導を行っており、しばしば二人だけの時間を持っています。あなたは最近、ある行事で、ほかのメンバーたちから離れたところにこの二人が接近して立ち、互いに触れあったり、ささやきあったりしているのに気づきました。あなたは、二人が不適切な関係にあるのではないかと懸念しています。あなたはどうしますか？

2 **X** 学生と性的関係があるかどうかを、アドバイザーに内密に尋ねる。

これは最善のアプローチではありません。あなたが見たことをそのままアドバイザーに話しましょう。

不適切な行為にどう対応するか

次のシナリオを読み、性的虐待やハラスメントの可能性のある不適切な行為への正しい対応方法を選んでください。

インターアクトクラブのアドバイザー(顧問)が、一人のインターアクターに対して個人指導を行っており、しばしば二人だけの時間を持っています。あなたは最近、ある行事で、ほかのメンバーたちから離れたところにこの二人が接近して立ち、互いに触れあったり、ささやきあったりしているのに気づきました。あなたは、二人が不適切な関係にあるのではないかと懸念しています。あなたはどうしますか？

3 **O** アドバイザーと話し、あなたが目にした行為について伝える。また、クラブ会長にもそのことを伝え、アドバイザーの行動を注意してモニタリングすることを提案する。

簡単ではないかもしれませんが、すぐに介入することが大切です。そうすることで、他人との境界を守り、青少年保護を最優先すべきであることをはっきりと示すことになります。最も重要なのは、それによって性的虐待やハラスメントなどの深刻な状況へのエスカレートを防ぐことです。また、学生とも話をし、あなたにとって学生の安全が一番大切であることを伝えた上で、虐待やハラスメントを受けたら報告するよう促してください。

不適切な行為にどう対応するか

次のシナリオを読み、性的虐待やハラスメントの可能性のある不適切な行為への正しい対応方法を選んでください。

インターアクトクラブのアドバイザー(顧問)が、一人のインターアクターに対して個人指導を行っており、しばしば二人だけの時間を持っています。あなたは最近、ある行事で、ほかのメンバーたちから離れたところにこの二人が接近して立ち、互いに触れあったり、ささやきあったりしているのに気づきました。あなたは、二人が不適切な関係にあるのではないかと懸念しています。あなたはどうしますか？

4 **X** あなたが目にした行為は不適切であることを学生に伝え、虐待やハラスメントを受けたら直ちに報告するよう促す。

これは大切なことですが、ほかにも対応すべきことがあります。

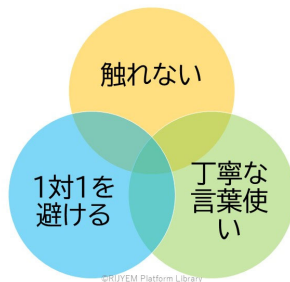
©RIJYEM Platform Library

25



ハラスメント加害防止三原則

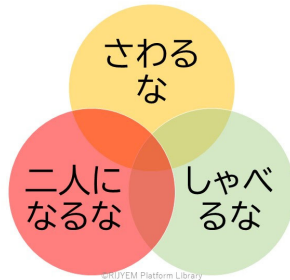
二人になるときは
委員会メンバーに
事情を説明する



©RIJYEM Platform Library

31

ハラスメント加害防止（おまじない）

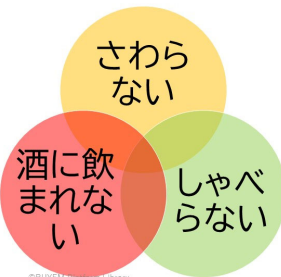


©RIJYEM Platform Library

32

ハラスメント加害防止（おまじない）

- RA
- RYLA
- ROTEX
- 米山記念奨学生



©RIJYEM Platform Library

33



会長挨拶



会員事業紹介 小柳出 和文君



委員会報告



新会員入会式



新会員入会式



新会員入会式



新会員 岡本 寛之君



卓話（ロータリーの危機管理） 藤川 誠二君



幹事報告